

農業経営における災害対策フォーラムの開催について

1 要旨・目的

自然災害発生に予め備え、災害に強い農業経営体の育成や産地を形成するため、防災対策に対する心構え、非常時の対応能力向上に向けた事業継続計画（BCP）の策定手法及び農業保険制度を習得するフォーラムを開催する。

2 現状・背景

異常気象による災害が増加する中、農業経営者は内部留保の確保、農業保険への加入や事業継続計画（BCP）の策定などリスクヘッジに取り組む必要性が高まっている。

3 概要

(1) 実施主体

広島県

(2) 実施期間（日時）

日時 令和4年6月14日（火） 13:30～16:00

(3) 場所

広島県農業技術センター1階 講堂（〒739-0151 東広島市八本松町原 6869）
（オンライン受講可能）

(4) 実施内容

ア【講演】「広島県の気象と農業経営における防災対策の重要性」

日本放送協会広島放送局 気象予報士 勝丸恭子

イ【講義】「産地・農業経営における事業継続計画（BCP）について」

～計画策定の考え方～

MS&AD インターリスク総研株式会社 主任コンサルタント 甲斐将広

ウ【制度説明】農業保険制度について NOSAI 広島職員

エ【情報提供】園芸産地における事業継続強化対策事業について

4 その他（関連情報等）

(1) 参集範囲

農業者，行政職員，農協職員など

(2) 共催

MS&AD インターリスク総研株式会社，三井住友海上火災保険株式会社，広島県農業共済組合，広島県農業協同組合中央会，全国農業協同組合連合会広島県本部，広島県園芸振興協会，広島県果実農業協同組合連合会，広島県花卉園芸農業協同組合

(3) 県ホームページ

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/82/saigaitaisaku.html>

農業経営における 災害対策フォーラム

～農業者、行政職員、農協職員向け～

自然災害等の緊急事態に負けない農業経営・産地づくり

近年、台風、洪水などの自然災害や新型コロナウイルス感染症が農業経営に多大な影響を与えています。「もしも」に備えた対策が必要な時代になっています。事業中断により経営悪化、事業縮小といった経営存続の危機を回避するため、災害対策について考える絶好の機会ですので、是非ご参加ください

入場無料 定員100名

※事前申し込みが必要です

オンライン受講可能

※申込後、参加URLを送ります

日時

6月14日(火)

13:30～16:00

会場

広島県農業技術センター1階 講堂
(東広島市八本松町原6869)

対象

農業者、行政職員、農協職員等

プログラム

時間	内容
13:30	開会(受付13:00～)
13:35	【講演】 広島県の気象と農業経営における防災対策の重要性
14:20	【講義】 産地・農業経営における事業継続計画(BCP)について ～計画策定の考え方～
15:10	【制度説明】 農業保険制度について 講師:NOSAI広島 職員
15:40	【情報提供】 園芸産地における事業継続強化対策事業について
16:00	閉会

次回開催

令和4年9月 BCP策定研修会

農業者の皆さんや産地それぞれの経営に応じたBCPを策定するためのワークショップを開催します。

※詳細が決まり次第、広島県ホームページにてお知らせします。

講師



勝丸 恭子さん
NHK気象予報士



甲斐 将広さん
MS&ADインターリスク総研
株式会社 主任コンサルタント

広島県出身。横浜国立大学を卒業後、2010年からNHK広島放送局気象キャスターとしてテレビ出演中。

中央官庁にて防災体制整備、各種計画作成、調査研究等に従事。現在、民間企業/自治体に対する企業防災等を担当。

お申し込み・問い合わせ先

申し込みURLまたは電話、メールにより、お名前、お住まいの市町名、ご職業、参加方法(会場またはオンライン)について、連絡してください。

広島県農林水産局農業経営発展課

(担当:田中・楢谷)

TEL:082-513-3592

Mail:noukeiei@pref.hiroshima.lg.jp



広島県農業災害対策フォーラム

検索

※内容は変更する場合があります。※天候不順等により、フォーラムを中止する場合には、開催日前日の16:00までに広島県ホームページにてお知らせします

主催:広島県

共 催:MS&ADインターリスク総研株式会社、三井住友海上火災保険、広島県農業共済組合、広島県農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会広島県本部、広島県園芸振興協会、広島県果実農業協同組合連合会、広島県花卉園芸農業協同組合